

Ⅱ 小・中・義務教育学校教育

➤ 小・中・義務教育学校教育の重点

志を持ち、未来を創造する子供を育てる学校づくり

- 理念と方針及び構想を明確にした学校経営と組織的な取組の推進
- 学習指導要領の趣旨を踏まえ、学校教育目標の具現化を図る教育課程の編成と実施及び評価と改善
- 地域の教育力を生かし、地域とともにつくる特色ある教育活動の推進
- 学校、家庭、地域の連携の下での児童生徒が「行きたくなる学校づくり」の推進

1 「みやぎの志教育」の推進

- (1) 小・中・高等学校を通じた組織的・計画的な取組の推進
- (2) 「3つの視点」に基づいた体系的・系統的な教育による社会性や勤労観、職業観の醸成
- (3) 地域の特色を生かした取組の継続的・発展的な展開

2 生きる力の育成

- (1) 確かな学力の育成
 - ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成を図る指導の充実
 - ② 学ぶ意欲を高め、分かる喜びとできる楽しさを味わわせる授業づくり
 - ③ 課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習の充実
 - ④ ねらいに応じて、効果的にICTを活用する学習の積み上げ
 - ⑤ 学習評価を踏まえた指導方法の改善
 - ⑥ 発達の段階に応じた学習習慣の確立と学習の場にふさわしい環境づくり
 - ⑦ 全国学力・学習状況調査及び宮城県児童生徒学習意識調査等の分析を反映した検証改善サイクルの確立
- (2) 豊かな心の育成
 - ① 道徳科を要とし、教育活動全体を通じた道徳教育の充実
 - ② 学級づくりなどによる豊かな人間関係の確立と社会的自立を促す積極的な生徒指導の充実
 - ③ 人や社会、自然と関わる体験活動を通じた指導の重視
 - ④ いじめや不登校の未然防止、早期発見、組織的な対応と危機意識の持続
- (3) 健やかな体の育成
 - ① 個に応じた体力・運動能力の向上と健康の保持増進
 - ② 家庭・地域と連携した基本的な生活習慣や運動習慣の確立
 - ③ 自然災害等の危機を乗り越える知識及び判断力、行動力の育成

3 特別支援教育の推進

- (1) 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な支援、実態に応じた適切な教育課程の編成
- (2) 保護者や保育所・幼稚園、小・中・高等学校等、医療・福祉等の関連機関との連携
- (3) 通常の学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒への支援の具現化
- (4) 交流及び共同学習の推進、相互理解の促進
- (5) 教員の専門性の向上

4 教職員の資質・能力の向上

- (1) 教職員としての使命と責任の自覚、豊かな人間性や社会性の涵養
- (2) 教員一人一人の教科指導力や生徒指導力を高める研修の組織的・計画的な実施
- (3) 「協働による授業づくり」を通じた校内研究の推進
- (4) 学校安全や危機管理など、学校課題に応じた実践的な研修の充実
- (5) 教職員評価を生かした学校の活性化及び学校の教育力の向上